

当社の健康増進経営の取組状況について

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 永島 英器）の「健康経営優良法人」認定における健康増進経営の2020年度までの取組みを総括いたしましたのでお知らせいたします。

当社では、従業員の健康づくりに積極的に関与し、健康増進の取組みをいっそう推進するため「MY健康宣言」(※1)を策定しています。また、2019年度から本格展開した「みんなの健活プロジェクト」(※2)では、従業員自身の健康増進の取組みを強化しており、「MY健康宣言」の方針に基づき、当社の従業員一人ひとりが“明るく元気に伸び伸びと”活躍できるよう、健康増進を推進しています。

結果として、経済産業省および日本健康会議が主催する「健康経営優良法人(大規模法人部門)」に5年連続で認定されており、健康経営度調査の回答法人中、上位10%以内の評価を得ています。(※3)

今後も、当社は従業員の健康増進の取組みを推進するとともに、お客さまや地域社会のみなさまの健康づくりにいっそう貢献してまいります。

(※1) 2017年10月6日リリース

「明治安田生命『MY健康宣言』を策定」参照

URL：https://www.meijiyasuda.co.jp/profile/news/release/2017/pdf/20171006_01.pdf

(※2) 当社ホームページ内「みんなの健活プロジェクト」公式サイト参照

URL：<https://www.meijiyasuda.co.jp/enjoy/ld/kenkatsu/>

(※3) 2021年3月5日リリース

「経済産業省および日本健康会議主催『健康経営優良法人』に5年連続で認定」参照

URL：https://www.meijiyasuda.co.jp/profile/news/release/2020/pdf/20210305_01.pdf

MY健康宣言

私たちは、確かな安心を、いつまでもお客さまに提供し、人に一番やさしい生命保険会社として社会に貢献できるよう、生き活きと働きがいのある職場の実現と、従業員のこころと身体の健康づくりに努める健康増進経営を展開していきます。

【基本方針】

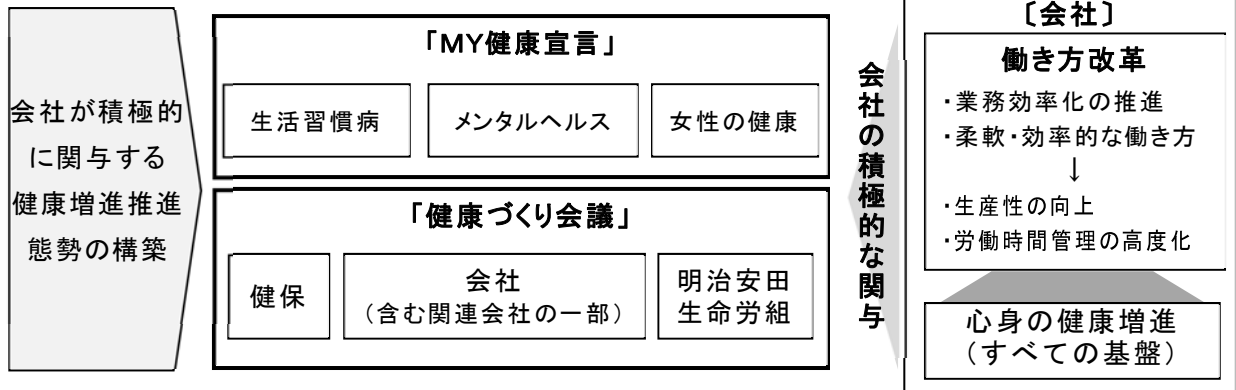
明治安田生命では、「働きがい」「働きやすさ」のある職場づくりを追求することを掲げ、「働き方改革」を通じた業務効率化による生産性の向上や労働時間管理の高度化を図るとともに、これらの取組みと連携しつつ、従業員の健康がすべての基盤であるとの認識のもと、以下の3つの取組みを中心に、従業員が自らの健康に対する正しい知識に基づき、積極的に取り組むことができる環境を整備していきます。

3つの取組み	1. 生活習慣病への取組み	生活習慣病は、健康的な生活習慣の継続により予防可能であると考え、「運動習慣」「減量（適正体重維持）」「歯の健康」に重点的に取り組むことができるよう支援します。
	2. メンタルヘルスへの取組み	こころの健康の早期発見・早期対応に取り組むとともに、従業員が自らセルフケアし未然防止できるよう支援します。
	3. 女性の健康への取組み	多くの女性従業員が生き活きと働き続けることができるよう、女性特有の疾病予防を中心に健康を守る取組みを実施します。

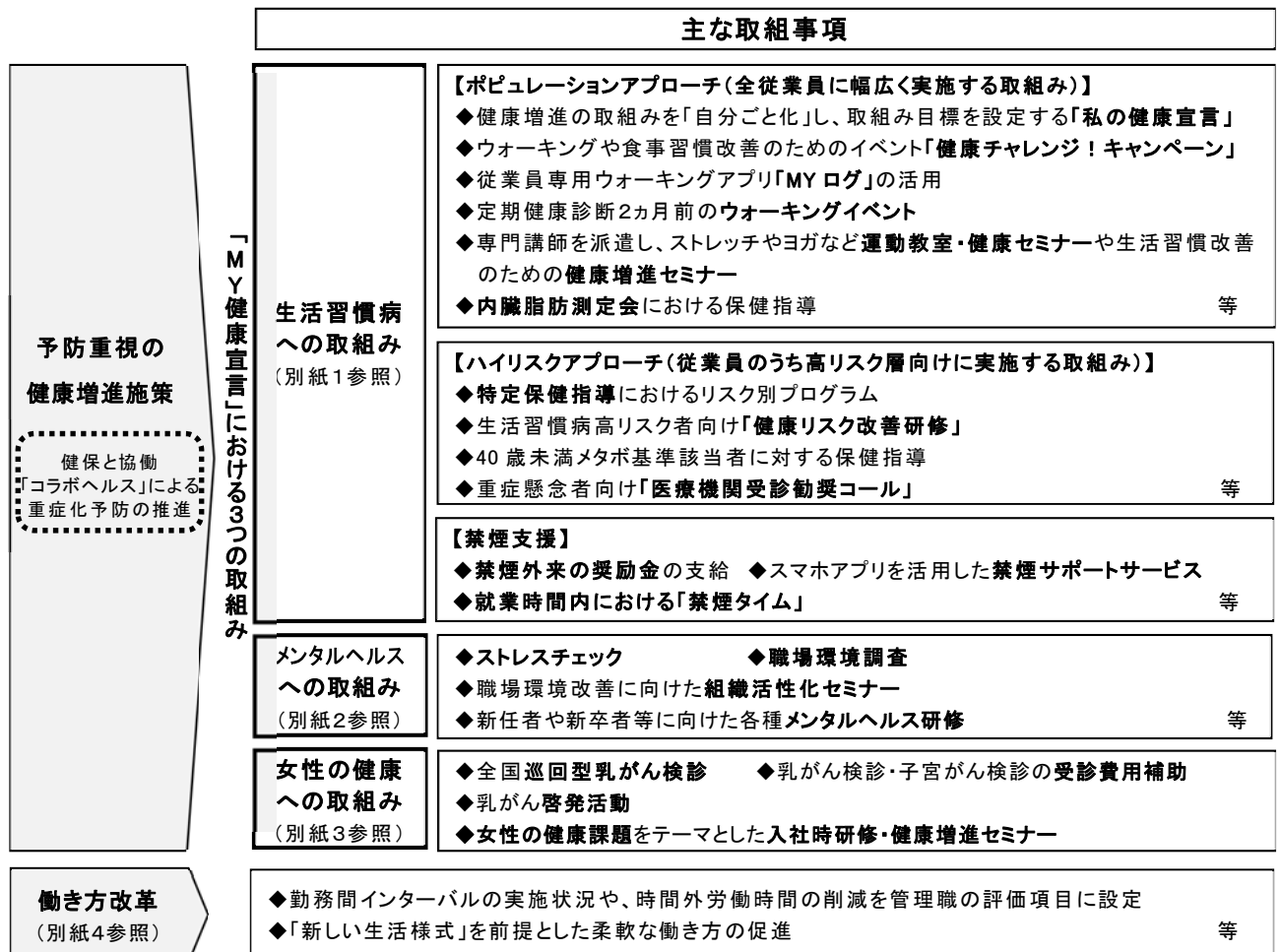
当社の健康増進経営に関する取組み

- 「MY健康宣言」の策定に伴い、2017年度から人事部の担当執行役を議長とし、会社（事業主）・労働組合・健康保険組合が三位一体となって運営する「健康づくり会議」（年2回）を継続的に開催
- 「健康づくり会議」では、各種施策の効果検証を実施し、健康増進に資するPDCAサイクルを高度化するとともに、新たな健康増進施策等について意見交換・情報共有を図る等、健康増進推進態勢を強化

（1）当社の健康増進態勢について



（2）これまでの主な取組事項



※具体的な取組状況は別紙1～4を参照

生活習慣病への取組み

当社では全従業員の定期健康診断受診率100%を目標に掲げ、従業員には定期健康診断後に健診結果を必ず確認してその維持・改善を図るPDCAサイクルを継続することを促しています。また、治療が必要な従業員を適切に医療に繋げ、職場の安全衛生管理の強化と医療費の適正化を図っています。

定期健康診断受診率・精密検査受診率・特定保健指導実施率については組織業績評価に反映をする等、組織として取り組んでいます。

「みんなの健活プロジェクト」や健康保険組合とのコラボヘルス事業(※1)において、「意識」「行動」面を重視した「健康づくり」を推進し、行動変容に取り組んでいます。これらの取組みの結果、全社的に健診結果の改善やウォーキングへの取組状況が向上し、一定の成果があったことが確認できました。

今後も従業員の「健康づくり」を推進してまいります。

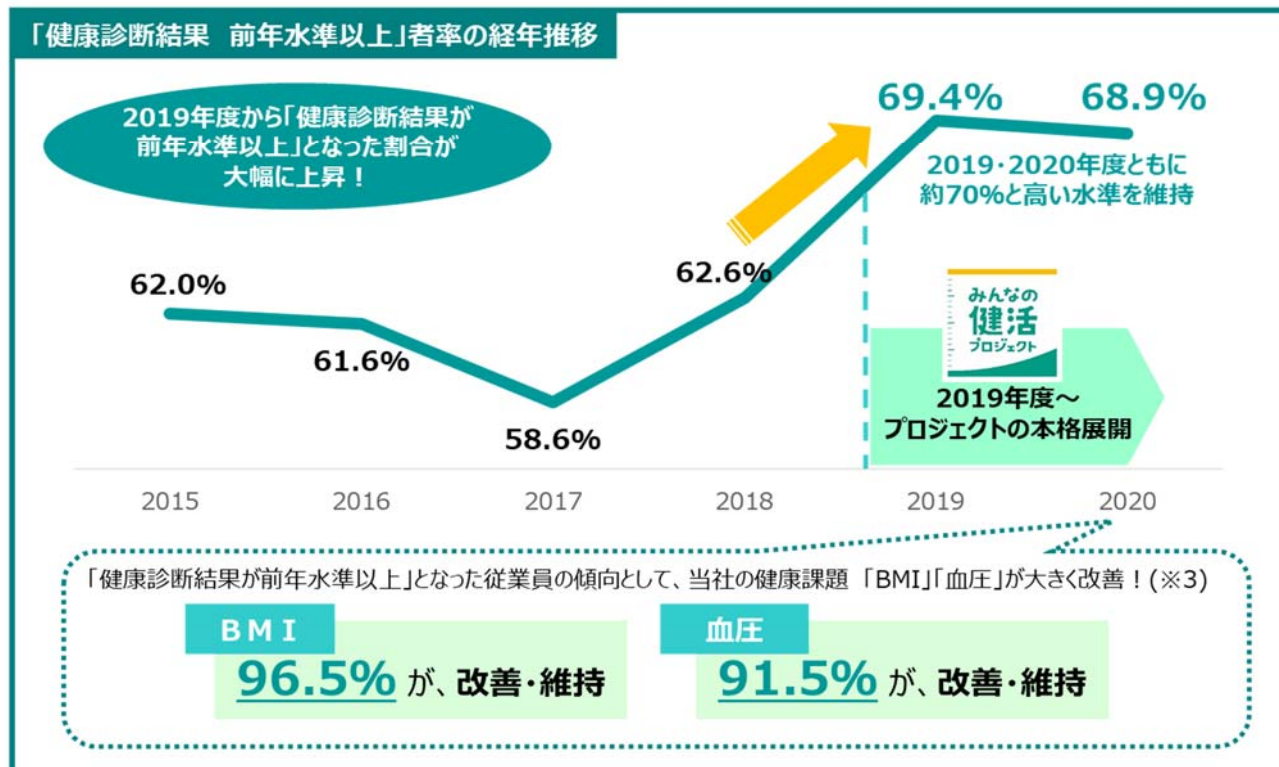
(※1) 明治安田生命健康保険組合ホームページ内「データヘルス計画」参照

URL : <http://www.mykenpo.or.jp/member/checkup/datahealth.html>

健康診断結果の維持・改善状況

2020年度の定期健康診断受診率は **100%**

「健康診断結果が前年水準以上」となった従業員の割合は **約70%(※2)**



(※2) 「健康サポート・キャッシュバック特約」のキャッシュバックランクの判定項目(BMI・血圧・尿蛋白・脂質・肝機能・糖代謝)に基づき、定期健康診断(含む人間ドック)の結果をポイント化した判定結果を前年度の判定結果と比較。前年度よりも判定結果が維持・改善した者の割合

(※3) 2020年度 定期健康診断(含む人間ドック)受診者のうち、健診結果が前年水準以上の従業員を対象に、前年度と当年度の結果を比較に対し、重症化予防を目的に電話による医療機関への受診勧奨

【項目ごとの実績】

項目	KPI (※4)	2018年度	2019年度	2020年度
健康診断事項				
定期健康診断受診率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
精密検査・再検査受診率	90.0%	91.5%	93.8%	90.4%
健康診断結果 前年水準以上者率 (※2)	—	62.6%	69.4%	68.9%
ポピュレーションアプローチ (全従業員に幅広く実施する取組み)				
健康チャレンジ!キャンペーン参加率	97.0%	83.1%	94.6%	93.3%
従業員専用ウォーキングアプリ MY ログ導入率	—	—	94.3%	97.6%
出張運動教室・健康セミナー参加者数	—	2,054名	3,419名	2,118名
内臓脂肪測定会参加状況	—	748名	816名	353名
健康行動実施率 (※5)	29.6%	25.9%	27.8%	33.0%
ハイリスクアプローチ (従業員のうち高リスク層向けに実施する取組み)				
肥満者 (※6) 占率	男性:48.4%	51.6%	49.0%	50.1%
	女性:32.5%	32.3%	32.8%	33.9%
高リスク者占率 (血圧・脂質・血糖) (※7)	13.9%	14.3%	14.2%	15.1%
特定保健指導実施率	55.0%	52.2%	52.0%	(集計中)
医療機関受診勧奨コール (※8) 成功率	92.7%	85.0%	69.7%	93.0%
健康リスク改善研修参加率	53.1%	42.0%	63.9%	72.3%
禁煙支援				
喫煙率	27.7%	29.0%	28.3%	27.4%
禁煙支援策利用者数	150名	19名	19名	98名
健康への意識の変化				
自身の健康状態の把握状況	—	—	92.0%	92.5%
自身の健康への意識の向上	—	—	75.8%	77.1%
「健活」による行動変容率	—	50.8%	70.2%	73.7%

(※4)「ポピュレーションアプローチ」「ハイリスクアプローチ」「禁煙支援」の KPI は明治安田生命健康保険組合における保健事業計画にて定める指標を掲載

(※5)「喫煙」・「運動」・「食事」・「飲酒」・「睡眠休養」のうち 4 つ以上で健康行動を実施している人の割合

(※6) 腹囲が 85 cm 以上 (男性)・90 cm 以上 (女性) または BMI 25 以上

(※7) 健保連基準 (血圧・脂質・血糖) でリスクを判定

(※8) 重症な生活習慣病につながる懸念がある健診結果不良者 (高血圧疾患、脂質異常症、腎症、糖尿病) に対し、重症化予防を目的に電話による医療機関への受診勧奨

メンタルヘルスへの取組み

職場や家庭に関する悩みや心の問題を専門医やカウンセラー、保健師に相談できる社内窓口と社外カウンセラー相談窓口を併設し、従業員が自発的に相談しやすい環境を整えています。

また、「ストレスチェック」は、例年98%以上の高い受検率を維持しており、ストレスチェックの個人結果と改善アドバイスをフィードバックすることで、従業員自身におけるストレスへの気付きを促しています。さらに、ストレスチェックの所属ごとの結果と職場環境を調査した結果をもとに、メンタルヘルスに関してフォローが必要な所属に対し、組織活性化セミナーを実施し、職場環境の改善を図っています。

併せて、情報提供・メンタルヘルス研修も定期的にも実施しており、ストレスチェックにおける「総合健康リスク」(※1)は、職員・営業職員ともに改善しています。

【項目ごとの実績】

項目	KPI	2018年度	2019年度	2020年度
ストレスチェック				
受検率	100.0%	98.7%	98.8%	98.8%
総合健康リスク (※1)	職員 : 98	98	95	92
	営業職員 : 98	95	91	86
高ストレス者 (※2) 率	—	5.6%	4.2%	3.6%
メンタルヘルス不調による休職者	—	412名	324名	431名
組織活性化セミナー実施状況	—	15所属 431名	8所属 219名	8所属 164名
社内外メンタルヘルス相談窓口相談件数	—	1,119件	810件	793件

(※1) 全国平均を 100 として、対象の部署で休職者が発生する確率を点数化したもの。100 を超えるとリスクが高くなる

(※2) 自覚症状が高い者や、自覚症状が一定程度あり、ストレスの原因や周囲のサポート状況が著しく悪い者

女性の健康への取組み

40歳以上の現役被保険者を対象に、巡回型乳がん検診や人間ドックのオプション検査における乳がん検診・子宮がん検診の受診費用補助を実施しています。

また、乳がん啓発活動の一環で講習会や乳房キットの貸し出しを実施しています。

その他、女性の健康課題への知識の習得や管理職等周囲の理解向上に向け、入社時研修や健康増進セミナーを実施しています。

さらに、支社向けに開催している「健康セミナー」にアンチエイジングなどの女性向けプログラムを追加する等、健康づくりのノウハウを楽しみながら学ぶイベントを展開しています。

【項目ごとの実績】

項目	KPI (※1)	2018年度	2019年度	2020年度
乳がん検診受診率	32.5%	32.6%	33.9%	33.5%
入社時研修受講者数 (※2)	—	589名	458名	439名

(※1) KPI は明治安田生命健康保険組合における保健事業計画にて定める指標を掲載

(※2) 入社時研修において「女性の健康課題」をテーマとしたカリキュラムを受講した人数

働き方改革への取組み

労働時間の適正化に向け、勤務間インターバルの実施状況や、時間外労働時間の削減を管理職の評価項目に設定するなど、長時間労働抑制に向けた施策を実行し、「ワーク・ライフ・マネジメント」を推進しています。

また、テレワークの推進、Teamsを利用した打合せ、時間単位年休の拡充等、効率的な業務遂行、「新しい生活様式」を前提とした柔軟な働き方を促進しています。

2020年度は働き方改革への取組みの推進により、労働時間（所定外労働時間）は減少し、年休取得率が増加いたしました。

さらに、職場の総合的 매력についても職員・営業職員ともに経年で向上しており、2020年度は過去最高値となりました。

【項目ごとの実績】

項目	2018年度	2019年度	2020年度
平均月間所定外労働時間（※1）	24時間	30時間	23時間
平均年次有給休暇取得率	64.1%	63.3%	65.0%
平均年次有給休暇取得日数	15日	15日	15日
離職者	5,917名	4,915名	4,178名
メンタルヘルス不調以外の疾病による休職者	624名	709名	928名
職場の総合的 매력（※2）	職員：55.9%	62.9%	68.6%
	営業職員：34.9%	42.0%	51.2%

（※1）職員における平均月間所定外労働時間

（※2）従業員意識調査における「働きがい」「職場の環境」「上司の魅力」をふまえた職場の魅力度に対する肯定的回答率